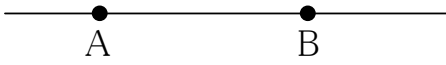
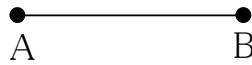


カルキング平面図形

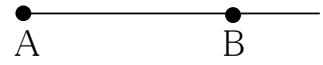
直線AB



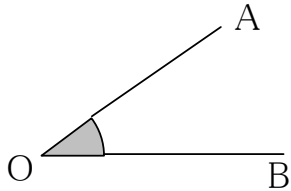
線分AB



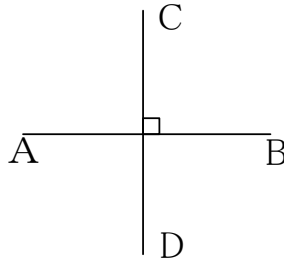
半直線AB



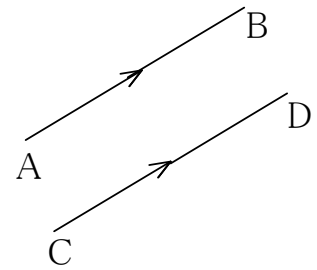
角 $\angle AOB$



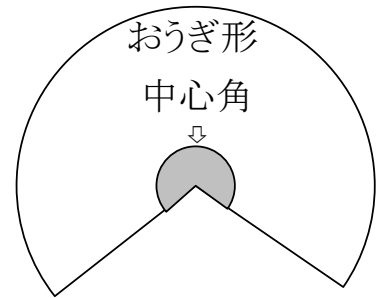
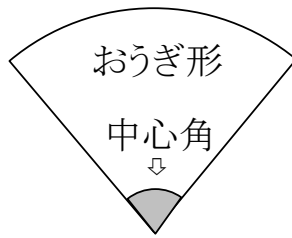
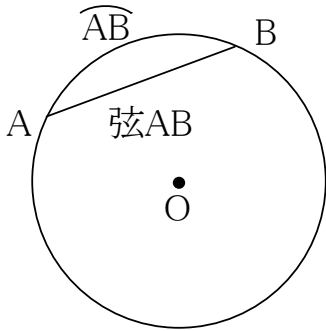
垂直 $AB \perp CD$



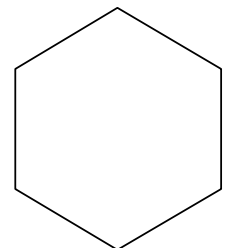
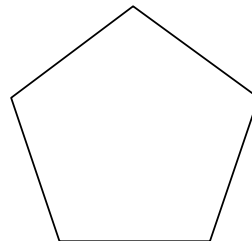
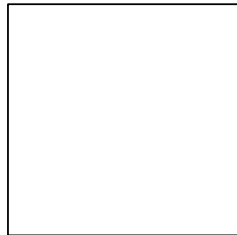
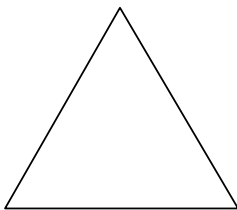
平行 $AB \parallel CD$



円O



正多角形



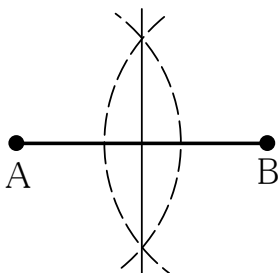
正三角形

正方形

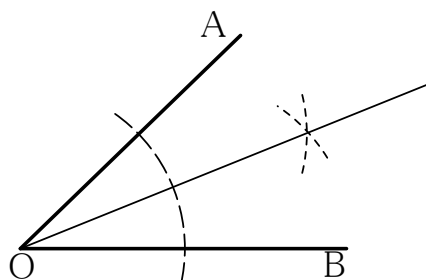
正五角形

正六角形

線分ABの垂直2等分線



$\angle AOB$ の2等分線



直線、線分の作り方

- 直線ツールで **Shift** をおしながら直線を引きます。
- 点ツールで点を作り、作図オプションの点の種類で半径:4を選び、内部の色を黒にします。

角の作り方

- 角は円弧ツールで作図オプションの円弧の種類を扇形にして作成し、内部の色を灰色にします。

垂直の作り方

- 垂直を表す四角は長方形ツールで、**Shift** をおしながらマウスをドラッグして、正方形を作ります。作成してから適当な位置に移動します。移動は矢印キーを使ってドット単位で行えます。

平行の作り方

- まず直線を作って、作図オプションで矢印の種類で終点に付けるを選び、矢印のプロパティで矢印の形を適当な形にします。これをコピーして、2本の矢印つき直線にします。次に元の直線を矢印のある側にコピーしてつながった位置になるところまで移動します。この直線には矢印はつけません。これで、直線の真中に矢印があるように作れます。

// 記号はSimplex Martiniにあります。または//をイタリックにします。//

円弧記号の入力

- \widehat{AB} の入力は「入力」-「文字修飾」-「円弧」を使います。

扇形の作り方

- おうぎ形は円弧ツールで作図オプションの円弧の種類を扇形にして大小2個作成し、小さいほうの内部の色を灰色にします。

垂直2等分線、角の2等分線の補助線の作り方

- 垂直2等分線、角の2等分線の補助線は円弧ツールで作成し線のスタイルを点線にします。

作図とテキストの関係

作図機能で作成した図と、ふつうに入力した式や文字は別々のものです。片方を移動しても、もう片方はそのままですが、空白の削除、挿入は、図と式が位置関係を保って移動できます。